

せいび

がんばっています済美高校

バド団体 男子3位 女子2位

11月2日(土)に大垣市総合体育館で行われた『2019年度岐阜県高等学校新人バドミントン大会兼全国高等学校選抜大会岐阜県予選会(団体の部)』で、女子団体が20年ぶりの準優勝となりました。また、男子団体も初めて3位となりました。女子団体は、9年連続となる東海選抜大会への出場権を獲得しました。

山口珠鈴さん(2年、池田中)は、「試合では、観客席からの応援であきらめず最後まで戦うことができ、昨年以上の成績を上げることができて良かったです。」と話してくれました。また、部長の林香里さん(2年、境川中)は、「いつも、部員全体が一つになって練習することや試合に臨むことを心掛けています。このことを忘れずに、東海大会に向けて、より一層努力したい。」と語りました。

杉原龍希君(2年、星和中)は、「地区大会で勝っていたチームに今回負けて、東海大会にいけませんでした。技術面というよりは精神面で反省すべきところが多くありました。春の県総体では東海大会に行けるよう日々の練習に励んでいきたい。」と意気込みを話してくれました。



～ 新しい時代を済美と共に ～